

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	生涯学習係
■評価事業名称	地区交流センター生涯学習事業			
■事業開始年度	平成18年度			
■評価事業コード	090200 - 189	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	01 生涯を通じた学習機会の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令の努力義務(自治事務)			
■法令等の名称	社会教育法第五条			
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画			
■事業の目的と概要	自己実現を目指して、様々な方法での生涯にわたって学習しようとする機運の醸成による、地域における生涯学習社会の構築。各地区交流センターにおいて、社会教育・生涯学習事業など地域の学習活動を推進し、地域の学習活動の気運の醸成とともに、その担い手となる人材の雇用を支援する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	地区交流センター生涯学習事業	市民	交流センター16地区での生涯学習関連事業	交流センター16地区での生涯学習関連事業 303事業 参加70,245人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	64,127	66,028	65,956	65,912	
人件費	992	2,612	3,426	2,853	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	65,119	68,640	69,382	68,765	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	対象地区数	16地区	16地区	16地区	16地区	すべての交流センターで生涯学習が行われている。
02	参加者数		66,296人	71,808人	70,245人	延人数
03	事業数前年度比			1.09	0.95	今年度事業数/前年度事業数

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

04	1館あたりコスト	4,070千円	4,290千円	4,336千円	4,298千円	フルコスト/16館
----	----------	---------	---------	---------	---------	-----------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■ 目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>すべての地区で年齢別の連続講座や歴史、健康、趣味等の講座を開催した。学習の機会の提供だけでなく地区の交流促進や地域づくりにも寄与している。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>若い世代の講座への参加が少なく、新たな参加者の掘り起こしにつながる講座内容の工夫に苦慮している。地区から事業費増額要望の声がある。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input checked="" type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■ 事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>地区交流センターの事業へは年間延べ7万人を超える市民が参加しており、身近な地域における生涯学習ニーズが変わらずあるため、縮小廃止することは不可能である。なお、事業費増額要望の声があるため、地域づくり政策の検証と再構築のなかで検討を進めることとする。</p>		<p>■ 今後の方向性</p> <p><input checked="" type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>